

令和元年度「横浜カーボンオフセットプロジェクト」 参加市民・事業者募集開始！ ～横浜市で行われるラグビーワールドカップ 2019™、 東京 2020 オリンピック・パラリンピック等をエコで応援しよう！～

横浜市では、「Zero Carbon Yokohama(ゼロ・カーボン・ヨコハマ)」*を目指す取組のひとつとして、平成30年7月より、ラグビーワールドカップ 2019™ や東京 2020 オリンピック・パラリンピック等の大規模国際スポーツイベントへ向けた「横浜カーボンオフセットプロジェクト」に取り組んでいます。この取組は、市民・事業者の省エネ等の取組による二酸化炭素(CO₂)削減活動を広く呼びかけ、そのCO₂削減分を大規模国際スポーツイベントのカーボンオフセット等に役立てる取組です。

令和元年6月1日より、令和元年度の参加市民及び事業者の募集を開始します。

※Zero Carbon Yokohama(ゼロ・カーボン・ヨコハマ):平成30年10月策定の「横浜市地球温暖化対策実行計画」において掲げられている本市の温暖化対策のゴール。今世紀後半のできるだけ早い時期における温室効果ガス実質排出ゼロ(脱炭素化)の実現を目指している。

1 市民募集について(別添参照)

(1) 対象者

省エネ行動部門等の市民部門に御参加いただき、そのCO₂削減分を提供して下さる方。

(2) 募集期間(令和元年度) 令和元年6月1日～令和2年3月31日

(3) 応募方法 温暖化対策統括本部ウェブサイトを通じて応募します。

「横浜カーボンオフセットプロジェクト」ウェブサイト

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/ycop/>



2 事業者募集について

(1) 対象者

本事業にCO₂削減分を提供して下さる事業者及び市民等に本事業への参加を促進する事業者。

(2) 募集期間(令和元年度) 令和元年6月1日～令和2年3月31日

(3) 応募方法 横浜市共創フロント・テーマ型募集を通じて申し込みます。

「共創フロント・テーマ型募集」ウェブサイト

URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/front/syousai/theme-front.html>

(4) 本事業参加の流れ



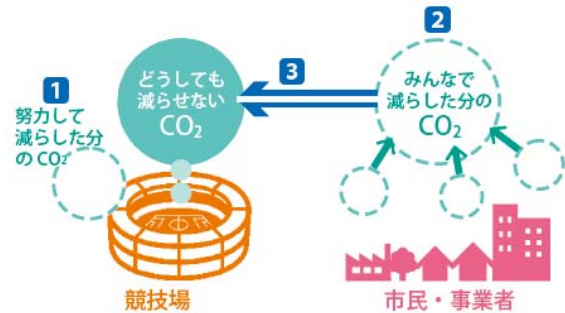
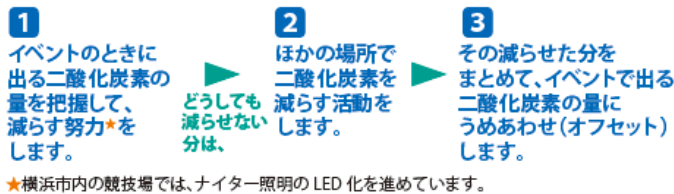
参加受付された取組について事業者の皆様、「横浜カーボンオフセットプロジェクト」参加証およびロゴのデータ等を配布します。また、横浜市ウェブサイトにも事業者名及び取組内容を掲載します。あわせて、本プロジェクトの広報に際し、事業者名等を掲載します。

【備考】CO₂削減量は、申込みいただいた内容をもとに、横浜市が算出します。なお、提供いただいたCO₂削減分は、他の用途に利用できません。

【参考】

1 カーボンオフセットとは

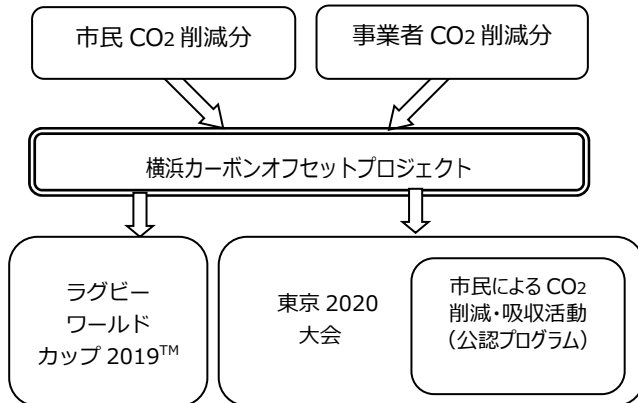
イベントなど様々な活動において、どうしても削減できないCO₂排出量の全部又は一部を他の場所での排出削減量で相殺（オフセット）することをいいます。



2 横浜カーボンオフセットプロジェクトが対象とするCO₂排出量

横浜市で開催される予定のラグビーワールドカップ 2019™及び東京 2020 オリンピック・パラリンピックに関連して排出されるCO₂を対象とします。

3 横浜カーボンオフセットプロジェクトの仕組み



市民、事業者から集めたCO₂削減分を、「横浜カーボンオフセットプロジェクト」でいったん取りまとめます。

大規模国際スポーツイベントが開催されたあと、この削減努力分をカーボンオフセット等に役立てます。

4 平成 30 年度実績

平成 31 年 3 月末までに、市民 4,113 名・事業者 5 者の参加がありました。



お問合せ先

温暖化対策統括本部プロジェクト推進課長 岡崎 修司

Tel 045-671-2636

横浜市で行われる ラグビーワールドカップ2019™ 東京2020オリンピック・ パラリンピック等に エコで参加しよう!



横浜市で行われる大規模イベントを
環境にやさしい大会にするために、
みんなで省エネに取り組んで
「カーボンオフセット」に
チャレンジしよう!

©(公財)横浜市体育協会

参加方法

裏面に
あります!

「省エネ行動リスト」
に家族みんなで
取り組んでみよう!



WEBで
応募する



大規模スポーツイベントの
カーボンオフセットに
役立てられます



Zero Carbon Yokohama

抽選でオリジナルスポーツタオルが
当たる!

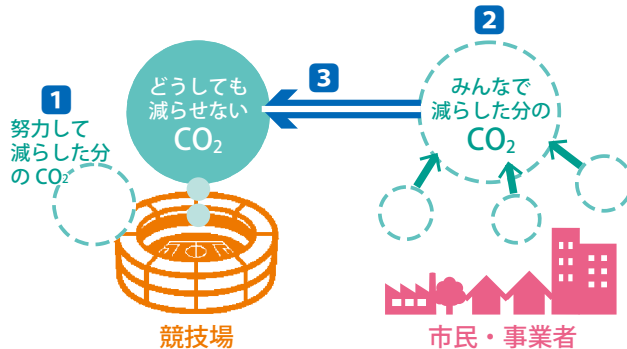
カーボンオフセットってなに?



地球温暖化の原因とされる二酸化炭素(CO₂)は、スポーツイベントでも、会場の照明を使ったり、選手や観客が交通機関で移動したりするときに、どうしても出てしまいます。カーボンオフセットは以下の様を考えます。

- 1 イベントのときに
出る二酸化炭素の
量を把握して、
減らす努力*を
します。
- 2 ほかの場所で
二酸化炭素を
減らす活動
をします。
- 3 その減らせた分を
まとめて、イベントで出る
二酸化炭素の量に
うめあわせ(オフセット)
します。

*横浜市内の競技場では、ナイター照明のLED化を進めています。



市民の皆さんひとりひとりの取組で減らせた二酸化炭素をまとめてうめあわせると、環境にやさしい大会にすることができます。これをきっかけに、みんなで省エネ行動に取り組んでみよう!

※「カーボン」は二酸化炭素、「オフセット」は埋め合わせという意味。

- ① 省エネ行動リストに取り組む月を決めよう。 _____ 月
- ② 省エネ行動リストのうち、自分の家で取り組みそうな項目を決めて、番号に○をつけよう。
- ③ ①で決めた月には、②を心がけて生活してみよう。
- ④ 応募フォームにアクセスして、「できた日数」などの必要事項を記入して応募しよう。



家族みんなの省エネ行動リスト

	できた日数	CO2削減量(g) (1日当たり)	合計(g)
1 明かりのつけっぱなしはやめよう。	×	26 g	g
2 テレビのつけっぱなしはやめよう。	×	22 g	g
3 部屋を片付けてから、掃除機をかけよう。	×	7 g	g
4 冷蔵庫の中身はすっきり整理しよう。	×	57 g	g
5 炊飯器の保温機能は必要なときだけ使おう。	×	59 g	g
6 シャワーを1分短くしてみよう。	×	79 g	g
7 エアコンの設定温度を1℃上げてみよう。 (冬は1℃下げてみよう。)	×	(夏) 128 (冬) 149 g	g
8 冷蔵庫の設定温度は「自動」モードか、「中」モードにしよう。	×	80 g	g
9 エアコンのフィルターを月に1～2回掃除してみよう。	×	54 g	g
10 車でお出かけするときは、エコドライブをこころがけよう。	×	943 g	g
11 洗濯物を干すときは、乾燥機ではなく自然乾燥(天日干し)してみよう。	×	1025 g	g

※【CO2削減量計算式】使用電化製品の消費電力(W) × 使用を控えた時間 × CO2排出係数(排出係数は、ご利用の電力会社、ご利用の年度によって異なります) 詳細はHPへ

応募方法

右のウェブサイトより応募してください。

※FAXでも受付可能です。必要事項を記載の上お送りください。



記入事項

住所・氏名・電話番号・世帯人数・メールアドレス・団体名(任意)・「省エネ行動リスト」取組結果(できた日数)・感想・取組時の写真(任意)

※横浜市からのメール(@city.yokohama.jp)を受信できるアドレスでご応募ください。 ※重複応募または不正とみなされたものは無効となる場合があります。

令和元年度
応募締切

令和2年3月31日

省エネは健康に気をつけて行いましょう

連絡先
・
応募先

横浜市温暖化対策統括本部プロジェクト推進課
横浜カーボンオフセットプロジェクト担当
横浜市中区港町1丁目1番地

TEL : (045) 664-2525 [横浜市コールセンター] FAX : (045) 663-5110

E-Mail : on-carbonoff@city.yokohama.jp



横浜カーボンオフセットプロジェクト

検索